

廃棄物（ごみ）に関するアンケート調査

令和元年8月 山梨県森林環境部環境整備課

県民の廃棄物（ごみ）に対する考え方を把握するため、県政モニターによるアンケート調査を実施しました。

1 アンケート調査の実施期間

令和元年8月

2 県政モニター数

(1) 一般モニター	(郵送によるアンケート調査)	229人
(2) インターネットモニター	(電子メールによるアンケート調査)	162人
		<u>合計 391人</u>

3 回答数

(1) 一般モニター	(郵送によるアンケート調査)	185人
(2) インターネットモニター	(電子メールによるアンケート調査)	132人
		<u>合計 317人</u>

回答率 81.0%

※集計の百分率は小数第二位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。

4 集計結果

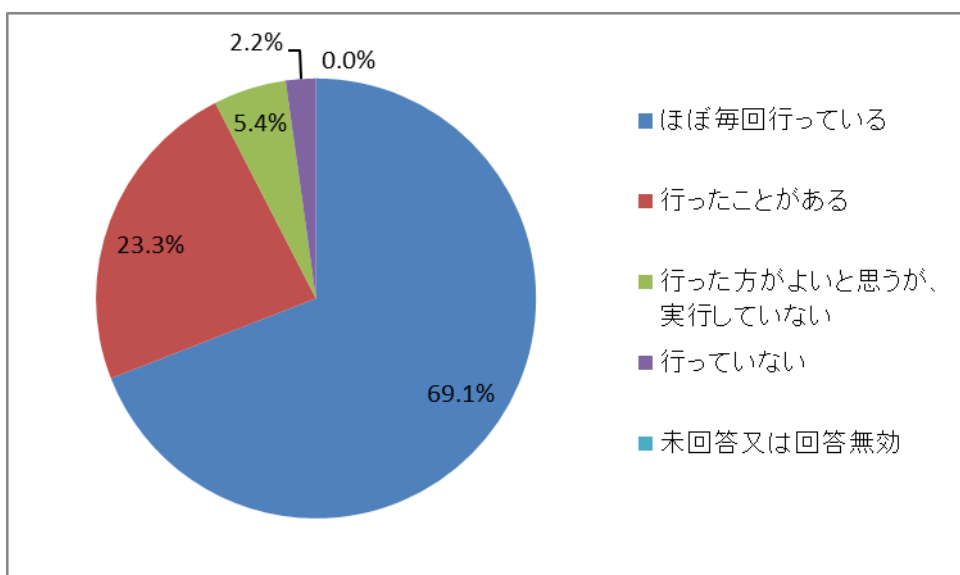
県では、令和2年度の生活系ごみの排出量を平成25年度の213千トンから189千トンに削減することを目標にしており、そのための対策の一つとして、2R（リデュース（ごみの発生抑制）・リユース（再使用））の取り組みを強化しております。

はじめに、ごみの発生を抑制（リデュース）するための取り組みについてお尋ねします。

【問1】 ごみを減らすために、買い物袋を持参したり、レジ袋を断ったりしていますか。

（回答者：317名）

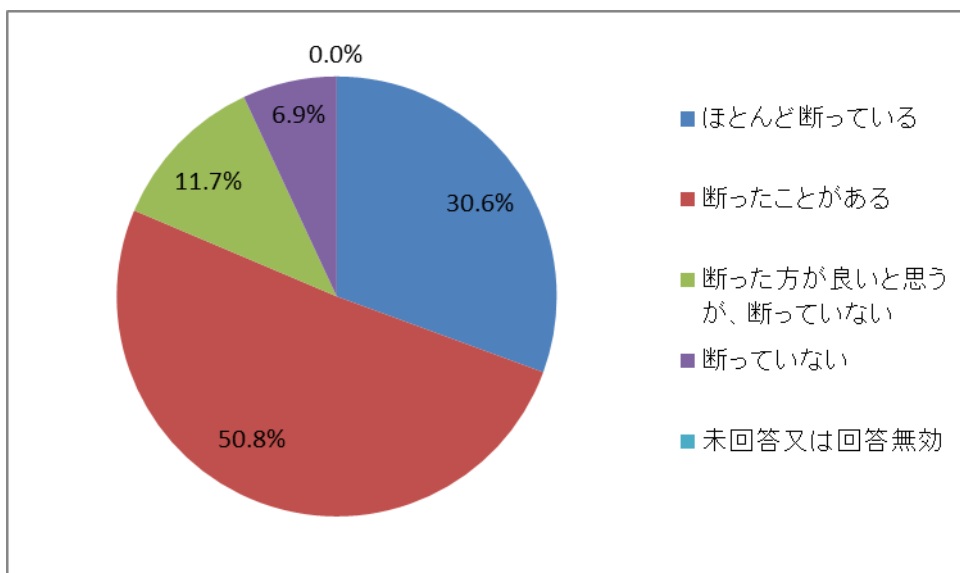
「ほぼ毎回行っている」、「行ったことがある」という回答が、92.4%でした。



【問2】 ごみを減らすために、店での過剰包装や不要な包装（内容物の保護や品質保全、持ち運びの利便性の限度を超えて内装を重ねているもの）を断っていますか。

（回答者：317名）

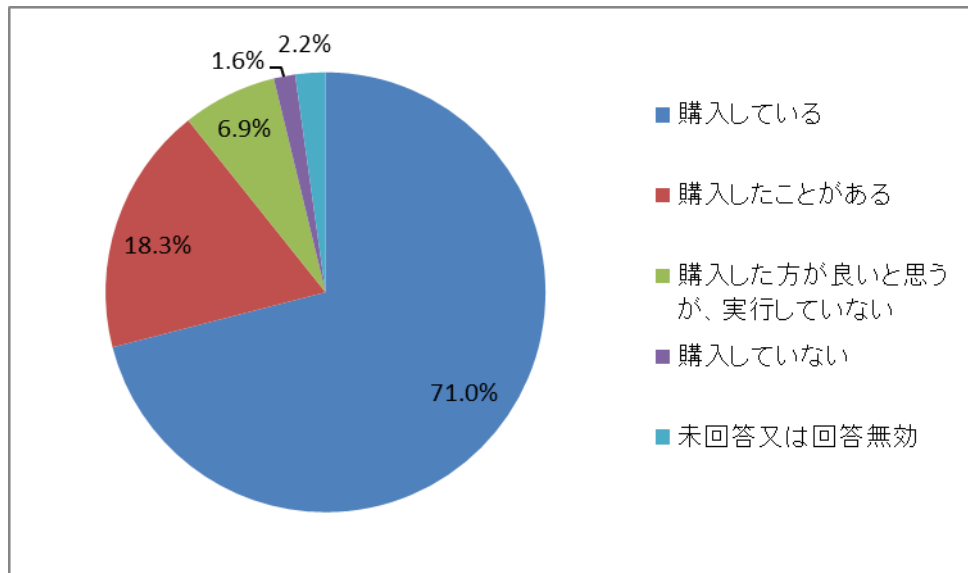
「ほとんど断っている」、「断ったことがある」という回答が81.4%でした。



【問3】 商品を購入するとき、ごみが少なくなる商品（例：詰め替えが可能な洗剤やシャンプーなど）や、長期間使用できる商品（例：充電可能な電池など）を選んで購入していますか。

（回答者：310名）

「購入している」、「購入したことがある」という回答が、89.3%でした。

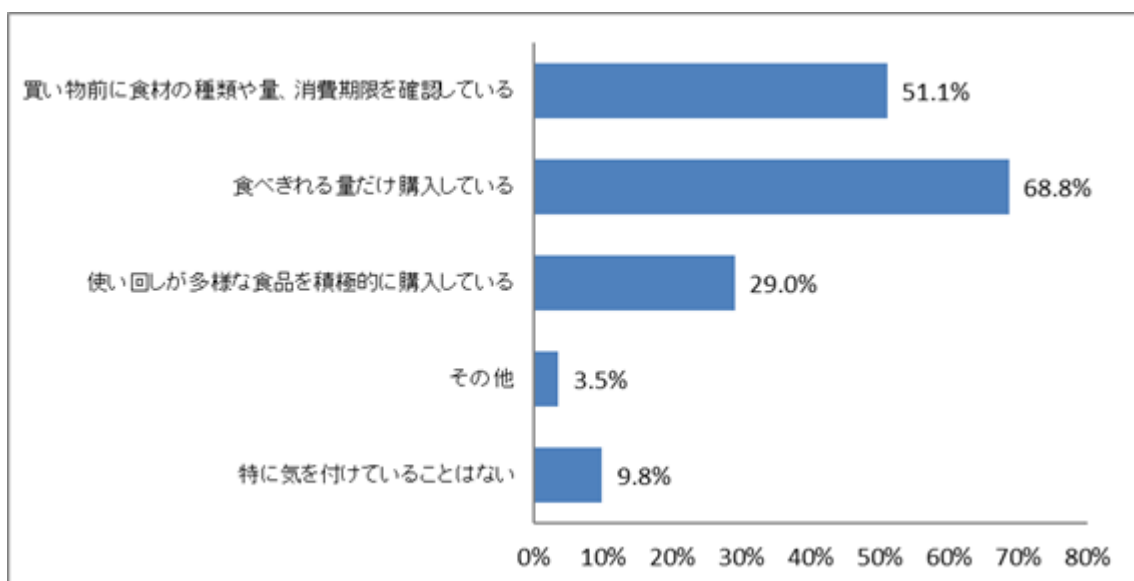


【購入していると回答した場合の商品の種類】

シャンプー、洗剤、化粧品、文房具、電池 等

【問4】 食品ロス（食べられるのに捨てられてしまう食品）が出ないように、食品を購入する際に気を付けていることはありますか。（複数回答）

（回答者：317名）

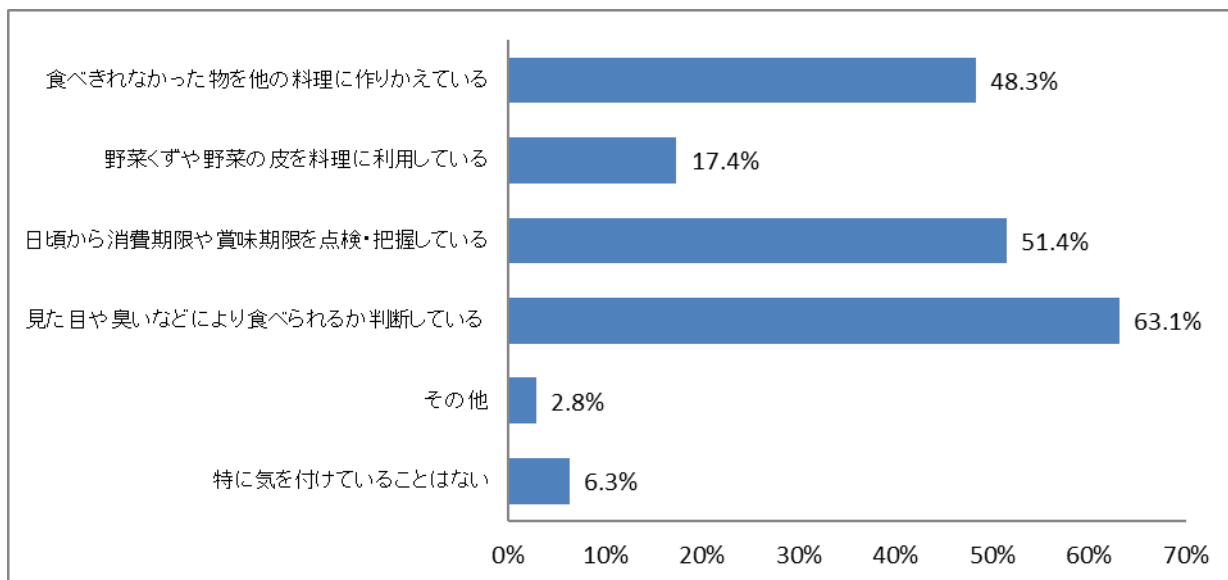


【その他の回答】

買い物メモを活用して余計な物は購入しない、生ものは必要分だけ購入する 等

【問5】 食品ロス（食べられるのに捨てられてしまう食品）や生ごみが出ないように、調理などをする際に気を付けていることはありますか。（複数回答）

（回答者：317名）

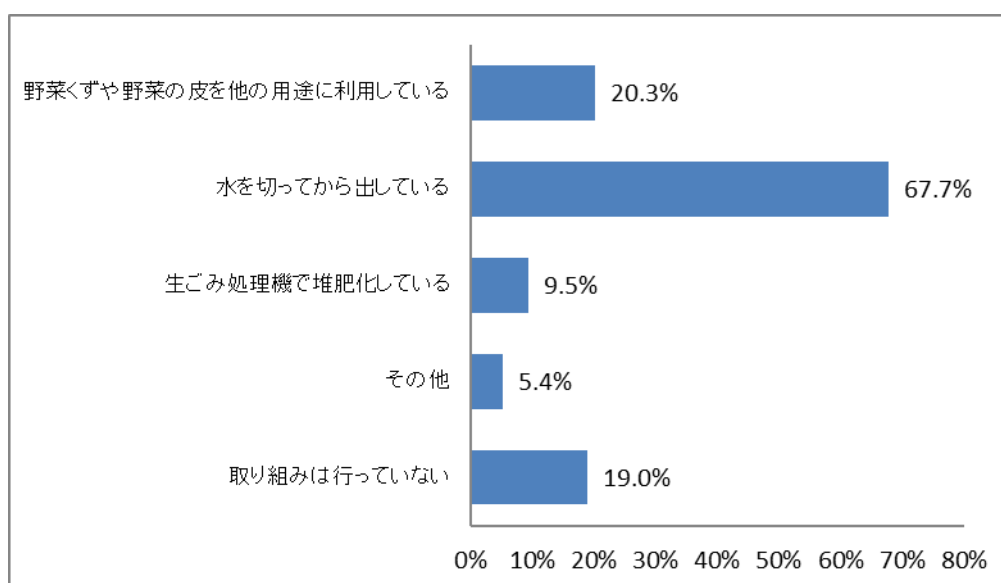


【その他の回答】

献立に合わせた下処理を行い冷凍保存する 等

【問6】 生ごみを減らすために行っている取り組みはありますか。（複数回答）

（回答者：316名）

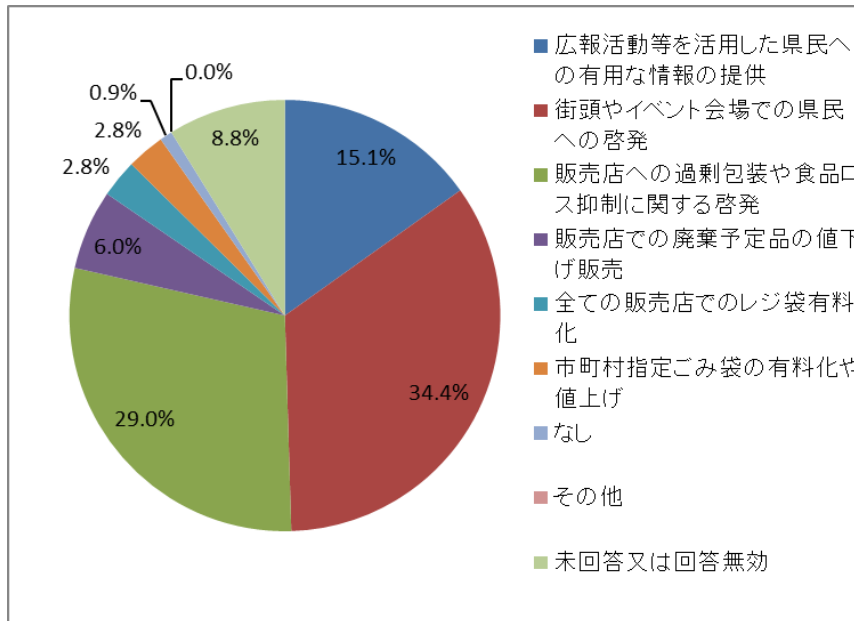


【その他の回答】

動物のエサにする 等

【問7】 ごみの発生を抑制するためには、どのような施策が最も有効と考えますか。

(回答者：289名)



【その他の回答】

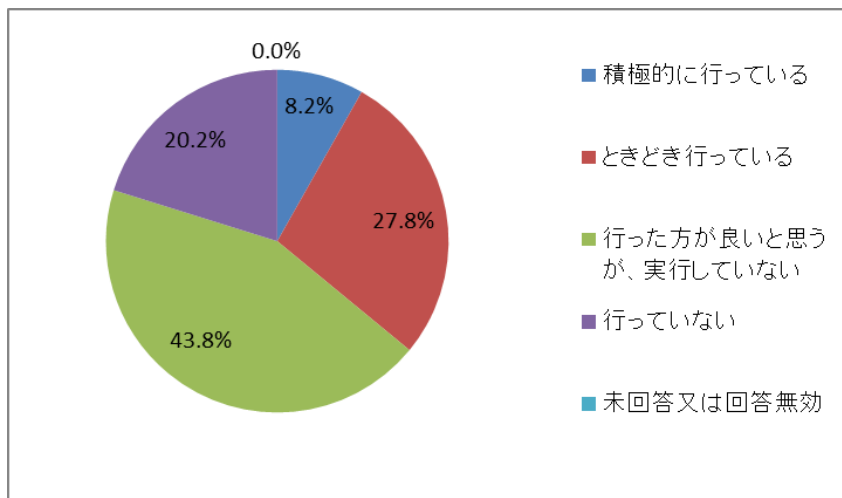
メーカーへの過剰包装に対する課税措置、マイバック・マイはし・マイ皿の持参徹底 等

いったん使用された製品、部品、容器等を、形状を維持したまま再使用すること（リユース）は、リサイクルに比べ、一般的に資源の減失が少なく、また、その過程から発生する廃棄物等の量も少ないとされています。そこで、再使用（リユース）に関する取り組みについてお尋ねします。

【問8】 一時的に必要な物については、レンタルなどの利用やリユース品（中古品）の購入などを行っていますか。

(回答者：317名)

「積極的に行っている」、「ときどき行っている」という回答が、36%でした。



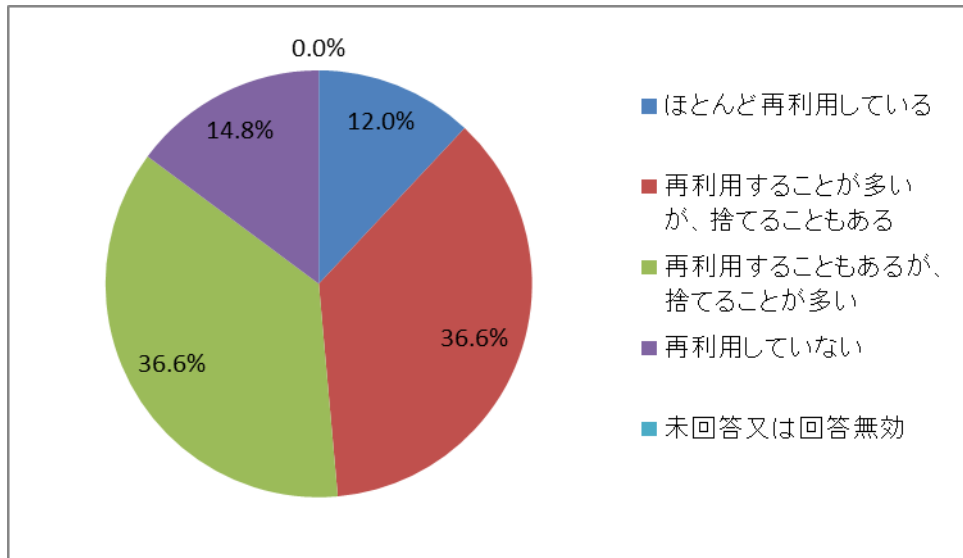
【レンタルや購入したリユース品（中古品）の種類】

子供用品、服、キャンプ用品 等

【問9】 古着などは捨てずに、資源物の回収や、フリーマーケットに出したり雑巾に加工するなど再利用していますか。

(回答者：317名)

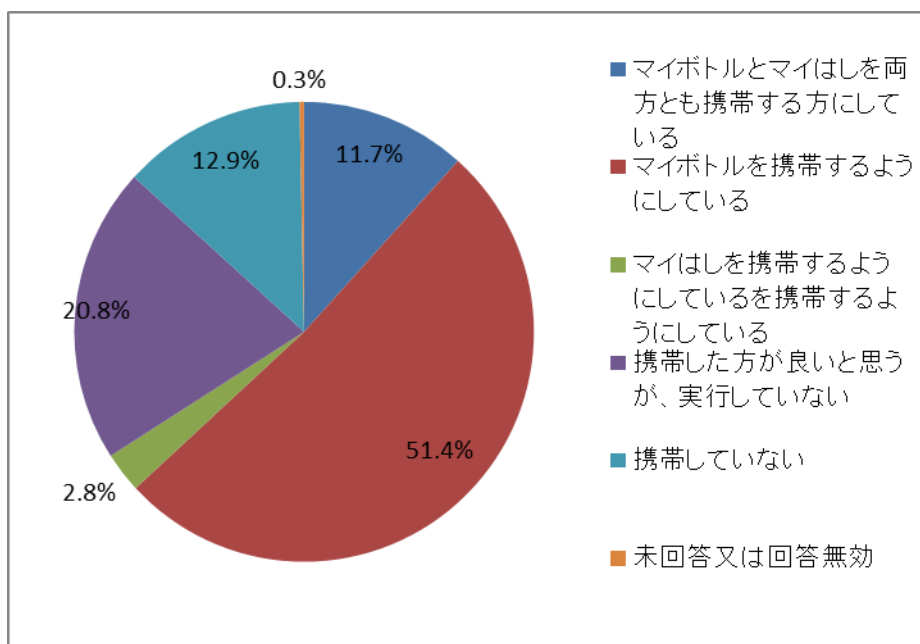
「ほとんど再利用している」、「再利用することが多い」という回答が、48.6%でした。



【問10】 ご自分の水筒等（マイボトル）やはし（マイはし）を携帯して、不要な容器や割りばしなどを断るようになっていますか。

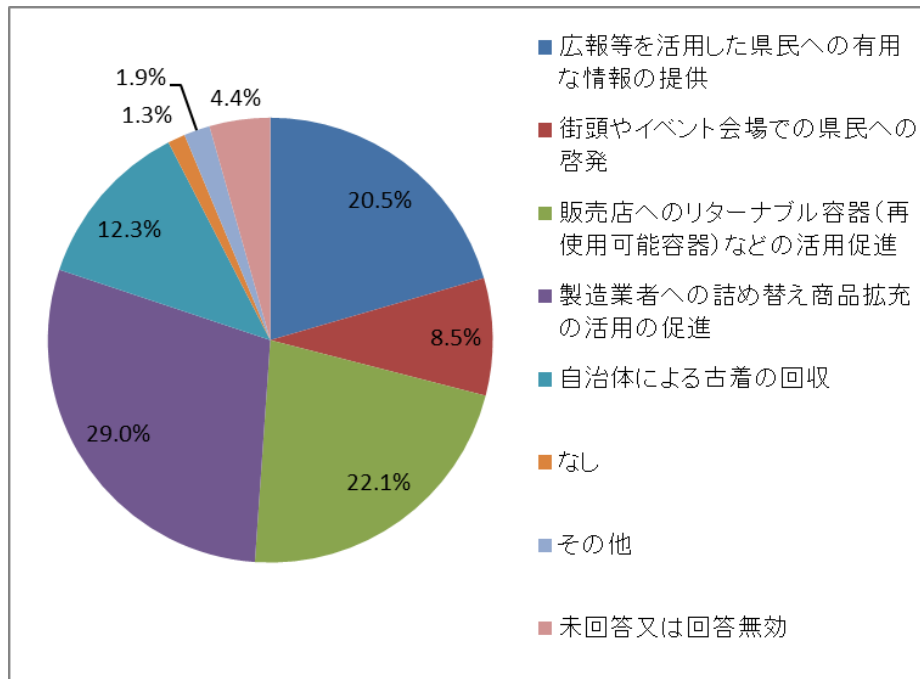
(回答者：316名)

「マイボトルとマイはしを両方とも携帯するようになっている」、「マイボトルを携帯するようになっている」、「マイはしを携帯するようになっている」という回答が65.9%でした。



【問1 1】 再使用の取り組みを促進するためには、どのような施策が最も有効だと考えますか。

(回答者：303名)



【その他の回答】

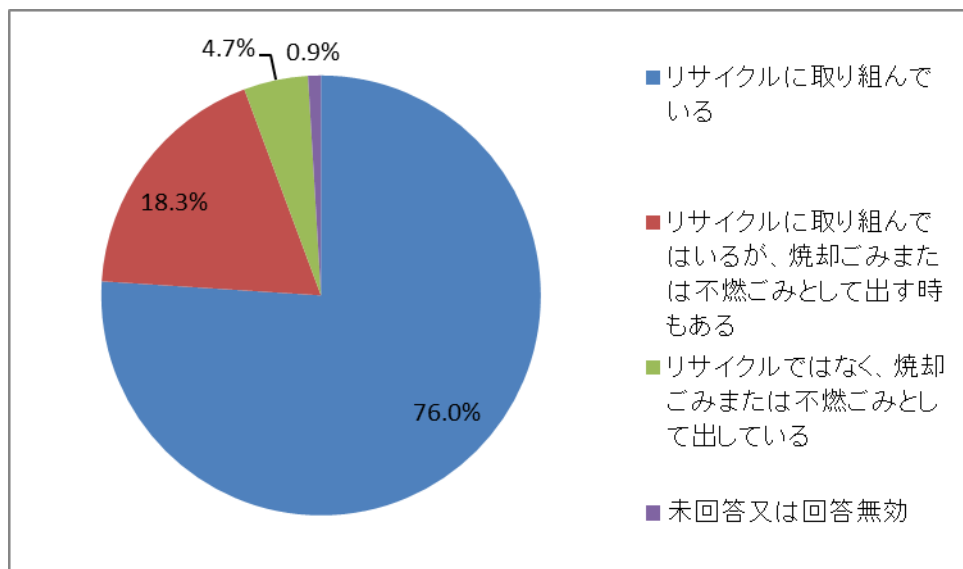
自治体により回収した古着を無償提供する 等

県では、令和2年度の生活系ごみを含む一般廃棄物のリサイクル率を平成25年度の16.6%から23%にすることを目標にしております。

そこで、ごみの再資源化（リサイクル）に関する取り組みについてお尋ねします。

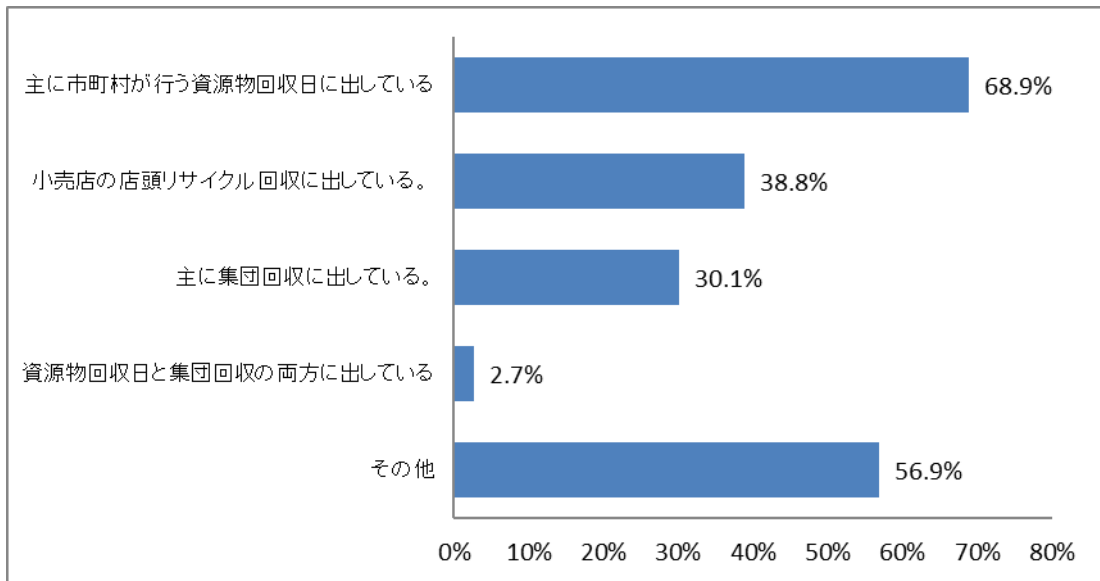
【問1 2】 ごみ減量化のため、缶、ビン、ペットボトルなどのリサイクルに取り組んでいますか。

(回答者：314名)



【問13】 問12で「1」または「2」と回答した方にお聞きします。具体的にどのように取り組んでいますか。（複数回答）

（回答者：299名）

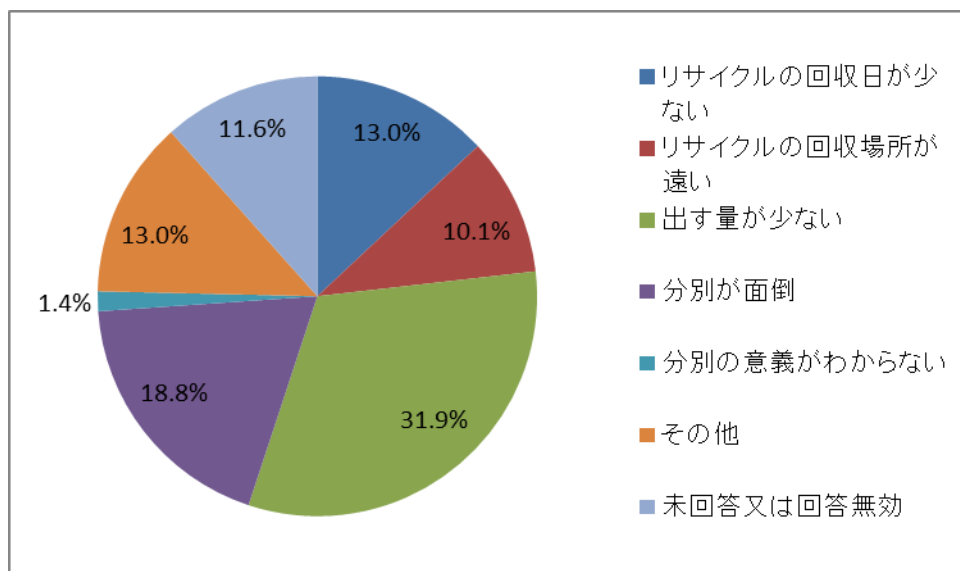


【その他の回答】

リサイクル業者への持ち込み 等

【問14】 問12で「2」または「3」と回答した方にお聞きします。リサイクルではなく、焼却ごみまたは不燃ごみとして出している主な理由をお答えください。

（回答者：61名）



【その他の回答】

どのように分別すればいいかわからない 等

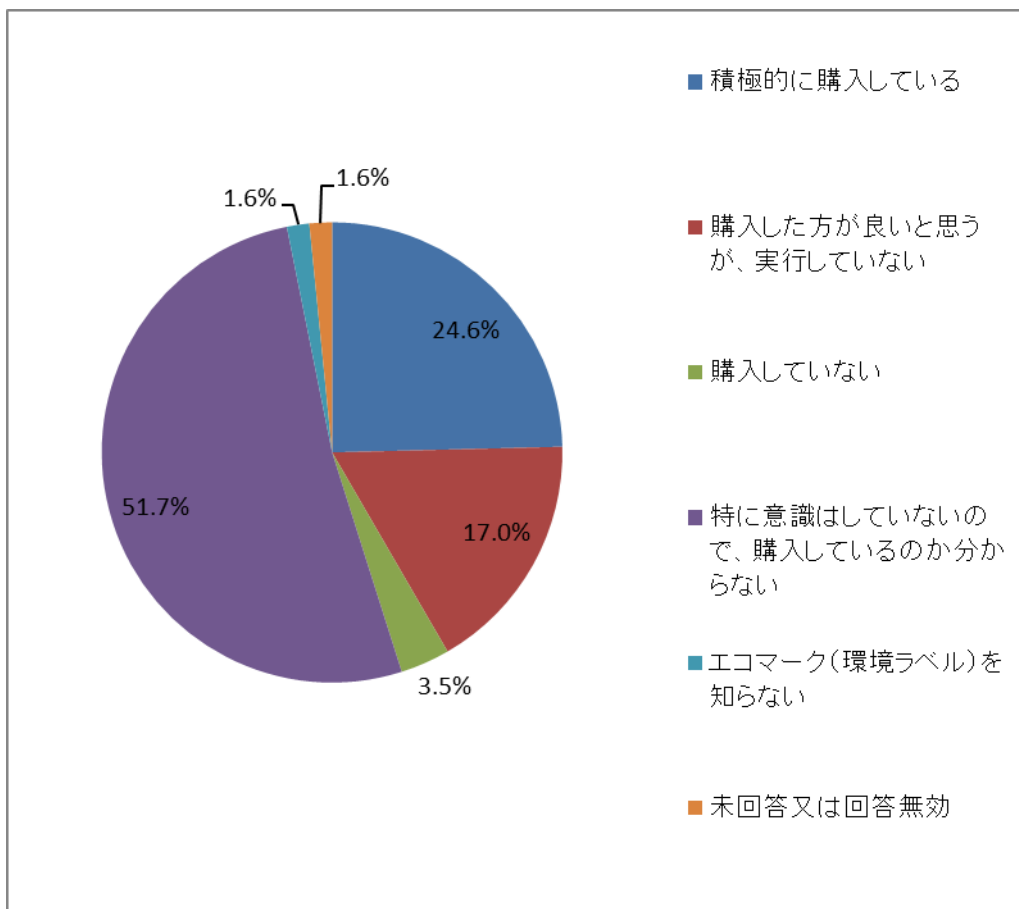
【問15】 エコマーク（環境マーク）など、環境にやさしい商品であることを表すマーク（いわゆる環境ラベル）の入った商品を購入していますか。
 （例 再生紙トイレットペーパー、再生原料の台所商品、再生原料使用の文具など）
 一つ選んでお答えください。

環境ラベル 一例)



など

(回答者：312名)

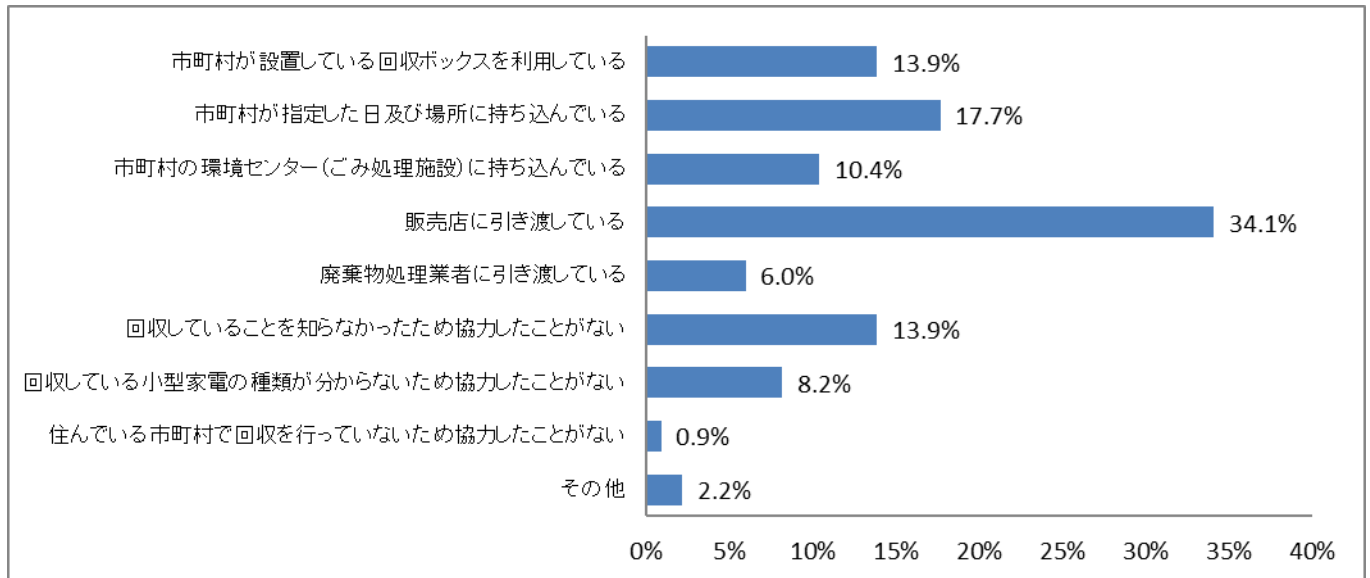


【購入していると回答した場合の商品の種類】

トイレットペーパー、印刷紙、ティッシュ 等

【問16】 携帯電話やデジタルカメラなどの小型家電には有用な金属などが含まれており、多くの市町村で小型家電のリサイクルの取り組みが行われているところです。小型家電の廃棄はどのように行っていますか。（複数回答）

（回答者：314名）

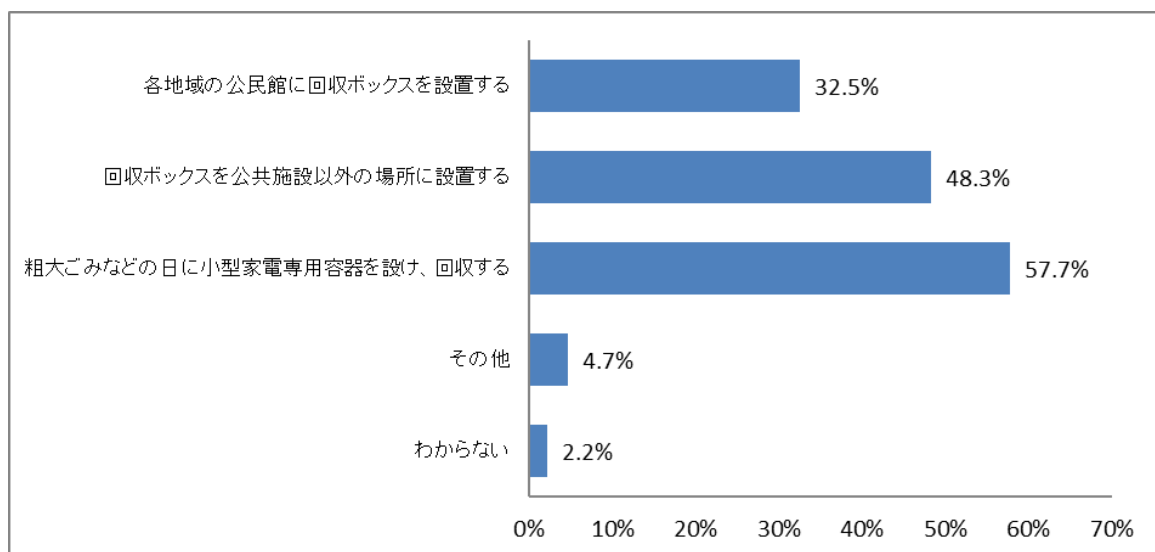


【その他の回答】

個人情報の取り扱いに不安があるため廃棄したことがない 等

【問17】 市町村が小型家電を回収するにあたり、どのような方法が協力しやすいですか。（複数回答）

（回答者：314名）

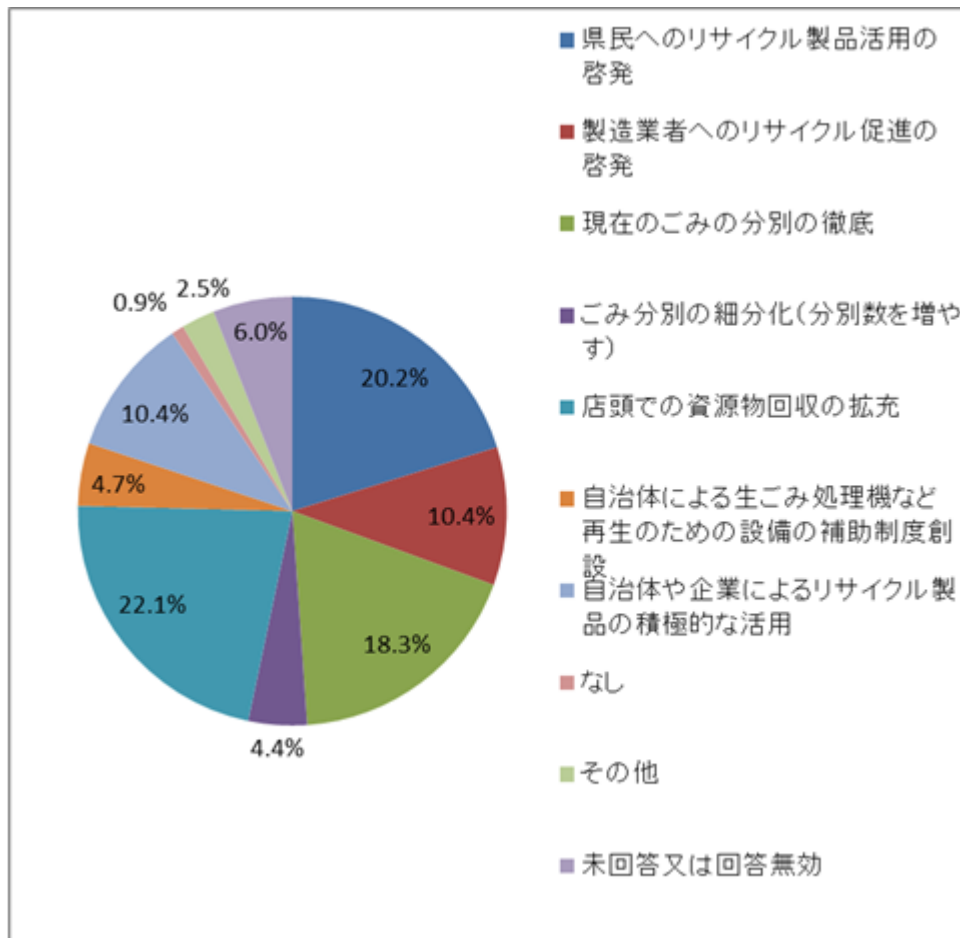


【その他の回答】

回収日や回収場所を統一して欲しい 等

【問18】 リサイクルの取り組みを促進するためには、どのような施策が最も有効だと考えますか。

(回答者：298名)



【その他の回答】

リサイクルに応じたポイントを設け、ポイントでゴミ袋がもらえる制度を作る、
ごみ処理の有料化 等

【問19】 市町村または地区のごみ収集に関し困っていることや工夫して欲しいことがありますか。

【回答内容】

- ・ ごみの回収日を増やして欲しい。
- ・ 地区外の人が捨てに来て困っている。
- ・ ごみステーションを増やして欲しい。
- ・ ごみステーションまで持って行けない人のための対策を講じて欲しい。 等